

第46期モットー 「 めざせ 日本一！ 」
— 素敵な人になろう —

「幸せを願って」

NO.226

H25. 5. 10

(株) ユ キ
ダスキン新居浜支店
社長 小野 正師

合掌 春になったかと思うと美しかった桜があつという間に散り、三寒四温を繰り返し初夏がやってきました。この数年は、春と秋の期間が短くなり、冷たい冬からやっと春になったと思えばすぐ夏になる、暑かった夏がようやく涼しくなったかと思うとさっと秋を過ぎ、すぐに冬がやって来る。日本の四季が微妙に狂いだし、極端に暑い夏と冷たい冬が繰り返す。また、昔にはなかった竜巻やゲリラ豪雨が発生する亜熱帯気候に近づき、地震や災害も随分増えてきたような気がします。地球が悲鳴を上げているのでしょうか。我々人間も地球に生かされている動物の一種ですので、わがままし放題では自然から嫌われ、地球の敵として淘汰されかねませんね。生き方の見直しが大事だと感じています。

さて、50周年謝恩活動が始まりましたが、特にハーティさんたちにはお客様への感謝のお礼を述べる間もなく、お渡しするチラシやご案内が多くてご迷惑を掛けています。クーポンチラシ、ありがとう新聞、他事業部のチラシ、喜びのタネまき活動、チャレンジ50、お客様紹介 CP、ダスキンフェア、消火器交換・・・等、あれもこれも重なってしまい、ごめんなさいね。準備の時間、レンタル時間も倍ほど掛かっているかと思いますが、**50年**に一回の出来事ですので、どうかお許してください。

大変面白い楽しい話がありました。私は地元の新居浜ロータリークラブに入っていますが、その例会でお聴きしたある病院の先生のお話です。それは、長生きする人と早死にする人の原因と理由が分かってきたと言われるのです。

ロータリークラブには伝統として、誰かに何かを頼まれたり何かのポストを依頼されれば「はい喜んで」という精神があり、断ることはできません。苦手なことや難しいことにも、素直に「はい」と受けなければならないのです。「イエス、イエス」と素直に前向きな人は、必ず長生きすることが分かったそうです。

反対に、それはイヤ、それはできない、それはダメと、断ってばかりの人は長生きできないということが分かったそうです。それは、何故か・・・

「ノー、ノー」としょっちゅう言ってる人は、「脳卒中」になるんだそうです。正に名言！
どうですか？確かに、プラス思考の人の方がマイナス思考の人よりも健康的ですし、
明るく、精神衛生上にも良いようですね。

「運の付く生き方、運が良くなる生き方」にも、コツがあるようです。特に日本人は、世界の中でも神様から愛される生き方を先天的に分かっていたようです。小さい時から母親やおばあちゃんに「人を泣かしてはダメだよ、嘘をついてはいけないよ、だましてはいけないよ(だまされてはいけないよと教える国が多い)、困っている人がいれば手を貸して上げなさい、正直になりなさい、人の見ていない処でも一所懸命しなさい、お天道様(てんとうさま)が見てるよ」と教えられてきました。どちらかと言えば「損得よりも善悪で判断しなさい」と教えられました。「自分だけ、今だけ、ここだけ」よりも、「皆が良くなるように、ずっと長く続くように、自然と一体で」と諭されてきました。日本人の昔からの言い伝えの中には、神様や自然と一体になる教えがあったのです。できるだけ周りに迷惑をかけない、自分の事は自分でやる、困っている人があれば助けて上げる、尊い生き方がありました。神様が、自然が味方する、運が良くなる、ツキがめぐってくるのは当然です。

「天佑神助(てんゆうしんじょ)」という言葉がありますが、天や神の助けやご加護を受けるには、昔から信心深く無学で純朴な働き者のお年寄りの生き方の中に、真実があるように思われます。我々現代人も、少し歩みを止めて静かに自身を振り返る必要があるのでしょうか。

「めざせ日本一！」今まで以上に、少しずつ自分を磨き、人間性を高め、仕事のできる素敵な人を目指そうではありませんか。基本に戻って、まずはマナーアップからです。笑顔、挨拶、返事、時間、始末、叉手、停止礼、分離礼、立居振舞、言葉遣いから、一流を知り、身につけます。人生の目的、経営の目的は「人間(性)の完成」にあるそうです。人として生まれて、一度切りの人生をどう生きるべきなのか。より良く、より尊く歩むわが人生でありたいものです。

ダスキン 50 周年、新居浜支店 45 周年の記念すべき年をお客様へ感謝の誠を尽くし、そして更なる次の 50 年に向けて新たな一歩を進めます。100 年続く企業を夢見て、自分たちにできる精一杯の喜びのタネまきを続けましょう。

ありがとうございました。 合掌